



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年1月31日

上場会社名 山洋電気株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6516 URL <https://www.sanyodenki.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役会長（氏名） 山本茂生  
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員経営企画部部长（氏名） 岩山昌樹（TEL） 070-4093-3310  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

## （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	89,303	19.8	9,716	27.3	10,475	29.7	8,212	35.9	8,211	35.9	8,660	12.6
2022年3月期第3四半期	74,544	37.0	7,635	249.3	8,074	302.0	6,044	300.5	6,044	300.5	7,692	66.6
	基本的1株当たり四半期利益				希薄化後1株当たり四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2023年3月期第3四半期	678.51				678.18							
2022年3月期第3四半期	499.42				—							

## （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	143,510	87,825	87,815	61.2	7,250.03
2022年3月期	128,667	80,655	80,645	62.7	6,663.82

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	55.00	—	60.00	115.00
2023年3月期	—	65.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	65.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,500	19.2	14,200	29.4	15,900	34.9	11,700	29.8	966.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	12,972,187株	2022年3月期	12,972,187株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	859,818株	2022年3月期	870,200株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	12,101,758株	2022年3月期3Q	12,102,579株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、急激な資源価格高騰を抑制するための各国の金融引き締め政策の影響を受けて景気が低迷しました。欧米では工業生産を中心に景気減速の兆しが見られ、中国ではゼロコロナ政策の緩和による感染拡大から景気が停滞しました。

日本経済は、製造業では、部材の供給が制約されているなか、設備投資が堅調に推移し、景気は緩やかに回復しつつあります。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場である通信装置、ロボット、半導体製造装置などのファクトリーオートメーション市場からの需要は順調に推移しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上収益は89,303百万円（前年同期比19.8%増）となり、連結営業利益は9,716百万円（前年同期比27.3%増）、連結税引前四半期利益は10,475百万円（前年同期比29.7%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は8,211百万円（前年同期比35.9%増）となりました。

受注高は104,612百万円（前年同期比4.9%減）、受注残高は90,040百万円（前年同期比47.2%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

## ①日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社、山洋電気ITソリューション株式会社があります。セグメント売上収益は87,428百万円（前年同期比18.0%増）となり、セグメント利益は4,968百万円（前年同期比27.3%増）となりました。

## ②北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。セグメント売上収益は18,510百万円（前年同期比73.1%増）となり、セグメント利益は1,558百万円（前年同期比87.8%増）となりました。

## ③ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S.A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。セグメント売上収益は5,835百万円（前年同期比38.0%増）となり、セグメント利益は243百万円（前年同期比18.3%増）となりました。

## ④東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD.、上海山洋電気技術有限公司、山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司、山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司および山洋電気（天津）貿易有限公司があります。セグメント売上収益は14,873百万円（前年同期比4.3%増）となり、セグメント利益は1,351百万円（前年同期比8.4%増）となりました。

## ⑤東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC.、SANYO DENKI SINGAPORE PTE. LTD.、SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITEDおよびSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD. があります。

セグメント売上収益は33,265百万円（前年同期比35.1%増）となり、セグメント利益は1,904百万円（前年同期比32.5%増）となりました。

また、事業部門別の営業概況は次のとおりです。

①クーリングシステム事業

クーリングシステム製品「San Ace」は、通信装置、半導体製造装置、EV用充電器向けの需要が堅調でした。一方、サーバやストレージ向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は31,695百万円(前年同期比39.5%増)、受注高39,069百万円(前年同期比6.2%減)、受注残高39,380百万円(前年同期比55.3%増)となりました。

②パワーシステム事業

パワーシステム製品「SANUPS」は、社会インフラ向けや、半導体生産設備向けの需要が堅調でした。一方、情報通信設備向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は4,705百万円(前年同期比8.1%減)、受注高5,811百万円(前年同期比9.3%減)、受注残高4,108百万円(前年同期比31.6%増)となりました。

③サーボシステム事業

サーボシステム製品「SANMOTION」は、半導体製造装置、ウェア搬送ロボット向けの需要が前期に引き続き好調でした。また、射出成形機、工作機、ロボット向けの需要は堅調に推移しました。一方、中国市場の景気減退の影響により、電子部品実装機、金属加工機向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は48,241百万円(前年同期比13.8%増)、受注高55,245百万円(前年同期比2.9%減)、受注残高44,637百万円(前年同期比46.6%増)となりました。

④電気機器販売事業

半導体業界、医療機器向けの需要の増加により、産業用電気機器、制御機器、および電気材料の販売は増加しました。一方、太陽光発電向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は3,802百万円(前年同期比14.3%増)、受注高3,479百万円(前年同期比11.6%減)、受注残高1,293百万円(前年同期比19.3%減)となりました。

⑤電気工事業

主要顧客である鉄鋼業界からの需要は堅調に推移いたしました。一方、部材の調達難の影響により、大型電気工事の需要は低調でした。

その結果、売上収益は858百万円(前年同期比13.9%減)、受注高1,006百万円(前年同期比8.8%減)、受注残高619百万円(前年同期比5.1%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は14,843百万円の増加、負債合計は7,672百万円の増加、資本合計は7,170百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、棚卸資産の増加8,205百万円、営業債権及びその他の債権の増加5,001百万円、現金及び現金同等物の増加2,480百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、営業債務及びその他の債務の増加4,506百万円、借入金（流動負債）の増加4,209百万円、借入金（非流動負債）の減少1,352百万円によるものです。

資本の主な変動要因は、利益剰余金の増加6,091百万円、その他の資本の構成要素の増加1,053百万円によるものです。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、21,258百万円となり、前連結会計年度末より2,480百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動による資金の増加は、4,089百万円(前年同期間は6,355百万円の増加)となりました。これは主に、税引前四半期利益10,475百万円、棚卸資産の増加7,302百万円、減価償却費及び償却費4,496百万円によるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動による資金の減少は、2,593百万円(前年同期間は3,872百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,713百万円、無形資産の取得による支出615百万円によるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動による資金の増加は、612百万円(前年同期間は2,332百万円の増加)となりました。これは主に、短期借入金の純増加額4,124百万円、長期借入金の返済による支出1,527百万円によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年10月27日に公表した業績予想に変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産</b>			
流動資産			
現金及び現金同等物		18,778	21,258
営業債権及びその他の債権		32,374	37,375
その他の金融資産		267	904
棚卸資産		32,286	40,492
その他の流動資産		547	739
流動資産合計		84,253	100,770
非流動資産			
有形固定資産		24,985	23,521
無形資産		5,214	5,061
使用権資産		1,604	1,875
投資不動産		1,503	1,503
その他の金融資産		10,437	10,097
繰延税金資産		420	531
その他の非流動資産		247	147
非流動資産合計		44,413	42,739
資産合計		128,667	143,510
<b>負債及び資本</b>			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		18,772	23,279
借入金		12,862	17,071
リース負債		651	658
その他の金融負債		247	185
未払法人所得税等		1,859	963
その他の流動負債		1,783	2,224
流動負債合計		36,176	44,383
非流動負債			
借入金		5,984	4,632
リース負債		755	1,019
退職給付に係る負債		3,580	3,756
繰延税金負債		1,348	907
その他の非流動負債		166	985
非流動負債合計		11,835	11,301
負債合計		48,012	55,684
資本			
資本金		9,926	9,926
資本剰余金		11,460	11,451
利益剰余金		57,198	63,290
自己株式		△2,426	△2,393
その他の資本の構成要素		4,485	5,539
親会社の所有者に帰属する持分合計		80,645	87,815
非支配持分		9	10
資本合計		80,655	87,825
負債及び資本合計		128,667	143,510

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上収益		74,544	89,303
売上原価		56,099	66,205
売上総利益		18,444	23,098
販売費及び一般管理費		10,915	13,425
その他の収益		117	103
その他の費用		11	60
営業利益		7,635	9,716
金融収益		509	877
金融費用		70	117
税引前四半期利益		8,074	10,475
法人所得税費用		2,029	2,263
四半期利益		6,044	8,212
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		6,044	8,211
非支配持分		0	1
四半期利益		6,044	8,212
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		499.42	678.51
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		—	678.18

## 第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結会計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
売上収益		24,745	30,467
売上原価		18,719	22,852
売上総利益		6,025	7,614
販売費及び一般管理費		3,756	4,656
その他の収益		42	110
その他の費用		1	0
営業利益		2,309	3,067
金融収益		279	121
金融費用		25	918
税引前四半期利益		2,563	2,271
法人所得税費用		592	314
四半期利益		1,971	1,957
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		1,971	1,957
非支配持分		0	0
四半期利益		1,971	1,957
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		162.93	161.76
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		—	161.73

## 要約四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期利益		6,044	8,212
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		110	△366
確定給付制度の再測定		670	△611
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		867	1,426
その他の包括利益合計		1,648	447
四半期包括利益		7,692	8,660
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		7,692	8,658
非支配持分		0	1
四半期包括利益		7,692	8,660

## 第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結会計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
四半期利益		1,971	1,957
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		△270	184
確定給付制度の再測定		261	△130
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		633	△2,367
その他の包括利益合計		624	△2,314
四半期包括利益		2,595	△356
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		2,595	△356
非支配持分		0	0
四半期包括利益		2,595	△356

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2021年4月1日残高		9,926	11,460	48,995	△2,419	3,428	—
四半期利益		—	—	6,044	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	110	670
四半期包括利益		—	—	6,044	—	110	670
自己株式の取得		—	—	—	△6	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,331	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用		—	—	—	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	674	—	△4	△670
所有者との取引額等合計		—	—	△656	△6	△4	△670
2021年12月31日残高		9,926	11,460	54,383	△2,426	3,533	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2021年4月1日残高		△1,013	2,415	70,378	8	70,387
四半期利益		—	—	6,044	0	6,044
その他の包括利益		867	1,648	1,648	0	1,648
四半期包括利益		867	1,648	7,692	0	7,692
自己株式の取得		—	—	△6	—	△6
剰余金の配当		—	—	△1,331	△0	△1,331
株式報酬に伴う報酬費用		—	—	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	△674	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△674	△1,337	△0	△1,337
2021年12月31日残高		△145	3,388	76,733	9	76,742

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2022年4月1日残高		9,926	11,460	57,198	△2,426	3,070	—
四半期利益		—	—	8,211	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△366	△611
四半期包括利益		—	—	8,211	—	△366	△611
自己株式の取得		—	—	—	△3	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,513	—	—	—
株式報酬に伴う報酬費用		—	△9	—	36	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	△606	—	△5	611
所有者との取引額等合計		—	△9	△2,119	33	△5	611
2022年12月31日残高		9,926	11,451	63,290	△2,393	2,698	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2022年4月1日残高		1,415	4,485	80,645	9	80,655
四半期利益		—	—	8,211	1	8,212
その他の包括利益		1,425	447	447	0	447
四半期包括利益		1,425	447	8,658	1	8,660
自己株式の取得		—	—	△3	—	△3
剰余金の配当		—	—	△1,513	△0	△1,513
株式報酬に伴う報酬費用		—	—	27	—	27
利益剰余金へ振替		—	606	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	606	△1,489	△0	△1,489
2022年12月31日残高		2,841	5,539	87,815	10	87,825

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		8,074	10,475
減価償却費及び償却費		4,200	4,496
受取利息及び受取配当金		△226	△307
支払利息		67	115
営業債権及びその他の債権 の増減額(△は増加)		△2,682	△4,317
棚卸資産の増減額(△は増加)		△6,014	△7,302
営業債務及びその他の債務 の増減額(△は減少)		3,529	4,149
その他		338	102
小計		7,287	7,413
利息の受取額		41	72
配当金の受取額		185	230
利息の支払額		△66	△113
法人所得税等の支払額		△1,091	△3,512
営業活動によるキャッシュ・フロー		6,355	4,089
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△2,583	△1,713
無形資産の取得による支出		△1,186	△615
有形固定資産及び無形資産 の売却による収入		7	1
その他の金融資産の売却による収入		35	19
その他		△145	△284
投資活動によるキャッシュ・フロー		△3,872	△2,593
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		4,419	4,124
長期借入による収入		1,111	—
長期借入金の返済による支出		△1,413	△1,527
自己株式の取得による支出		△6	△3
配当金の支払額		△1,328	△1,511
その他		△449	△469
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,332	612
現金及び現金同等物に係る換算差額		441	372
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		5,257	2,480
現金及び現金同等物の期首残高		14,848	18,778
現金及び現金同等物の四半期末残高		20,105	21,258

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものです。

当社グループは、主に冷却ファン、電源機器、サーボモータを生産、販売しており、地域性を重視した戦略を立案し、グローバルに事業を展開しています。

報告セグメントは、事業展開する経済圏等の地域特性から、日本、北米、ヨーロッパ、東アジア、東南アジアの5つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約はおこなっていません。

## 2 報告セグメントに関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額 (注2)	連結
売上収益								
外部顧客への 売上収益	50,203	10,472	4,195	8,664	1,008	74,544	—	74,544
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	23,896	222	34	5,601	23,614	53,370	△53,370	—
計	74,100	10,695	4,229	14,266	24,622	127,915	△53,370	74,544
セグメント利益	3,902	829	205	1,246	1,437	7,621	13	7,635
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	509
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	70
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	8,074

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額13百万円は、セグメント間取引消去です。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額 (注2)	連結
売上収益								
外部顧客への 売上収益	55,773	17,778	5,749	8,521	1,480	89,303	—	89,303
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	31,655	731	86	6,352	31,784	70,609	△70,609	—
計	87,428	18,510	5,835	14,873	33,265	159,913	△70,609	89,303
セグメント利益	4,968	1,558	243	1,351	1,904	10,027	△311	9,716
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	877
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	117
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	10,475

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額△311百万円は、セグメント間取引消去です。

前第3四半期連結会計期間(自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッ パ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	16,762	3,346	1,497	2,797	341	24,745	—	24,745	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	7,629	88	19	1,724	7,360	16,822	△16,822	—	
計	24,391	3,434	1,517	4,522	7,701	41,567	△16,822	24,745	
セグメント利益	1,213	172	23	345	477	2,232	77	2,309	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	279	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	25	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	2,563	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額77百万円は、セグメント間取引消去です。

当第3四半期連結会計期間(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッ パ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	18,954	5,771	2,149	3,076	515	30,467	—	30,467	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	12,400	179	11	2,441	10,724	25,756	△25,756	—	
計	31,354	5,950	2,160	5,517	11,239	56,223	△25,756	30,467	
セグメント利益	1,822	297	73	467	390	3,050	16	3,067	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	121	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	918	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	2,271	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額16百万円は、セグメント間取引消去です。